**新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ＜NJSCL＞（Ｕ－１０，Ｕ－８）２０２４**

**実　　施　　要　　項**

１　趣　　旨　　リーグ戦形式のサッカーへの取り組みを通して、サッカーを楽しみ、意欲的にサッカーへ取り組み、チームとして、また各選手個人としてもサッカーの力を高める機会とする。

　　　　　　　　また、リーグ戦を通して参加チームの選手、及び指導者の交流を広める。

２　主　　催　　新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ（NJSCL）

３　主　　管　　新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ（NJSCL）

　　　・本リーグの運営組織として「新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ（NJSCL）」を組織する。

　　　・「NJSCL」内に事務局を置く。

４　協　　力　　新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ（NJSCL）参加チーム

５　期日会場　・　**前期**　　２０２４年４月～　７月の原則第２日曜日　＊変更有り

・　**後期**　　２０２４年８月～１１月の原則第２日曜日　＊変更有り

＊　会場は参加チームのホームグラウンド他、各チームの持ち回りとする。

６　参加資格　・　Ｕ－１０　原則４年生以下のメンバーで構成されたチームである事。

　　　　　　　・　Ｕ－８　　原則２年生以下のメンバーで構成されたチームである事。

ただし、チームの学年構成メンバー数により、上の学年の参加も認める。その際、子どもの能力を考慮すること。

　　　　　　　＊各節毎のメンバーの入れ替えは自由とする。メンバー登録無し。

　　　　　　　＊単独チームでのチーム編成が無理な場合、合同チームでの参加を認める。

７　リーグ形式（１）**前期**　　参加チームの総当たりの１試合を行う。各チーム８試合。

　　　　　　　　　　　　　　終了後に前期の順位を決める。

　　　　　　　（２）**後期**参加チームの総当たりの１試合を行う。各チーム８試合。

　　　　　　　　　　　　　　終了後に後期の順位を決める。

８　競技規則　　Ｕ―１０　２０２３／２０２４年度の日本サッカー協会競技規則及び８人制サッカー競技規則よる。

　　　　　　　　Ｕ―８　　テニールールによる。

　　　　　　　　　　　　◯コートサイスは２０✕４０ｍ、ペナルティーエリアは５✕１１ｍ、センターサークルは５ｍ。ミニゴールを使用。

　　　　　　　　　　　　・６人制とする。

・オフサイドは無し。

　　　　　　　　　　　　・ゴールキーパーのキックやスローは、直接ハーフラインを超えてはならない。センターライン上からの間接フリーキックで再開する。

　　　　　　　　　　　　・ペナルティエリア内で守備側の間接フリーキックの反則があった場合は、最も近いペナルティーライン上からの相手側の間接フリーキックとする。

　　　　　　　　　　　　・フリーキックの場合、相手側は５メートル以上ボールから離れる。

　　　　　　　　　　　　・キックオフゴールは認めない。キーパースローで再開する。

　　　　　　　　　　　　・タッチラインを割った場合は、スローインで再開する。＊手で投げ入れる。

　　　　　　　　　　　　・ＰＫは５メートルラインの中央から行う。

　　　　　　　　　　　　・使用球は４号球。各チーム持ち寄りとする。

　　　　　　　　　　　　・その他、日本サッカー協会競技規則に準ずる。

９　リーグ規定　　以下の項目については、本リーグの規定を定める。

　（１）　試合時間

　　　　・Ｕ―１０　３０分とする（１５分ハーフ、５分休憩）。

　　　　・Ｕ－８　　原則として２４分とする（１２分ハーフ、３分休憩）。気候状況により、当該チームで相談の上、１０分ハーフで実施することも可とする。

　（２）　ユニフォーム

　　　　・　チーム内で統一されたものであること。

・　ビブスの着用を認める。

・　ゴールキーパーについてはシャツのみでの色分けを認め、ビブス着用も可とする。

　（３）　審　　判

・　１人制 とし、当該審判とする。

・　経験の少ない審判員が積極的にレフェリングを行う事を推奨する。

　（４） 出場選手

　　　　・　教育リーグの観点から参加選手は全てのゲームで最低でも前後半どちらかはフルタイムで出場するものとする。

　（５）　不戦敗

　　　　・　やむを得ず棄権となる場合は、不戦敗スコアは0－4とする。

　（６）　試合の中止

　　　　・　やむを得ず中止とする場合は、原則として別日程で行うものとし、各期内でできない場合は「中止」とし勝点は双方とも「０」とする。

　（７）　警告・退場

・　警告、退場は次試合には繰り越さないが、各チームで責任をもって当該選手の指導にあたること。

10　運営組織、及び各種報告

　　リーグ運営を円滑に行うため、「新潟ジュニアサッカーチャレンジリーグ（NJSCL）」を組織する。NJSCLは参加各チームのNJSCL委員（各１名）により構成される。NJSCLの会議は、必要によりチェアマンがこれを招集する。

　　NJSCL内に以下の役員を置く。

 　・**チェアマン（１名）**：全体統括担当役員。任期１年、再任を可とする。

　　　・**副チェアマン（２名）**：運営統括担当役員　会計統括担当役員。任期１年、再任を可とする。

　　　・**事務局（１名）**：リーグ内に事務局を置く。任期１年、再任を可とする。

 　　　＊チェアマン、副チェアマン、事務局はＮＪSCＬ委員の互選により決める。

　　　・**会場担当チーム**：各節のリーグ戦の取りまとめを行う。当該チームと連絡を取り、期日、日程、会場の調整を行う。（**実施日の２週間前までには決める。**）

　　　　　　　　　　　・試合結果を事務局へ報告する。（できる限り当日中に）

11　順位決定方法

　 ・　順位は勝点の合計が多い順とする。（勝ち：３点、引き分け：１点、負け：０点）

・　やむを得ず棄権する場合は不戦敗(スコアは0--4)とする。

・　双方のチームが棄権する場合は、スコアは「中止」とし、勝点は双方とも「0」とする。

・　勝点合計が同点の場合は、以下の順により決定する。

1. 得失点差 　②総得点　③当該チーム同士の戦績 　④抽選

12　表　彰　　各期各リーグ１位、２位、３位チームに記念品を授与する。

13　参加費　　各チーム１万円とする。

14　その他　　・　怪我や病気については、チームで対応願います。

・　参加各チームはゴミは必ず持ち帰り、試合会場の美化につとめること。

・　夏場の暑さ対策として、チームテントを積極的に活用すること。

　　　　　　　・　リーグ組織が確定するまでの間、東青山ＦＣジュニアが各種取りまとめを代行する。

　　＜リーグ問い合わせ先＞　　（仮事務局）東青山ＦＣジュニア　代表　万年克己

　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先　　　ＰＣメール：man-nen-hafc@xsj.biglobe.ne.jp

 　　 携帯メール：hafc-man@i.softbank.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯電話　：090-3140-9196